

日本情報倫理協会役員会議事録

日時：2022年3月28日（土）午後3時10分～午後5時10分

場所：オンライン（遠隔会議）

出席者：赤松、中西、福島、水野（敬称略）

議事概要（報告と議論）：

会則改正について

「総会」(案)は今後の課題とする。本協会は規模が小さく、現行に近い案で再提案し、オンラインMLで決定する。

今年度活動（案）の確認

1) 会費（既往分）：

既往の会費の支払い申受けの告知は、行わない。（お受けしない）

2) 会費（今後分）：

会費は1000円/年。支払い方法の告知が必要。時期は、第1回のオンラインセミナー以降とする。

3) 会費の支払い方法（告知内容）：

支払いは銀行口座（開設済み）。振込はATM経由、オンラインは必要なら個別対応する（詳細は告知しない）。

4) 会員募集の方法：

会員募集の方法を確認した。例：既存の情報系MLで呼びかけ。Facebook(フレンド)とFacebookグループの作成（短期的案内）の併用。本協会Web案内・報告。Asagaoメーリングリスト（高等教育系メーリングリスト）での告知。セミナーもAsagaoメーリングリストでの案内など。それらの案内文に参加資格、会員募集などを載せる。入会金は、セミナー参加なら無料とする（特典）。

5) 運営委員の募集方法：

募集方法を確認。今年度の事業計画（現状案）を本協会のWebに明記する。その上で、候補者の内諾と個別対応が必要。

6) ホームページの更新

運営委員が随時更新する。また本協会のWebは一般公開する（会員限定の制限は当面は行わない）。

8) 会計管理：

通帳が新規作成された。

9) 研究会の発足：

「情報倫理オンラインセミナー」の実施要項を確認。時期的には会則改正のあと。可能なら5月から。時間は1時間程度、軽い話題提供。Zoom上でのオープン参加、ただし全員のメール登録は必須とする。YouTubeチャンネル（案）も視野に入れる。ビデオ記録は原則行う（公開しないが事務局は記録する）。本協会Webに原則として研究会の表題を記録して公開。概要も公開する。オプションで、研究会のプレゼン資料の公開も行う（任意）。録画公開は発表者の希望に応じて判断する。発表者の順番は次の通り。

- ・ 水野：5月上旬（案）、AI倫理の議論の現状（レビュー）と今後の課題（紹介＋検討）
- ・ 中西：7月上旬（案）、技術者倫理教育の実践事例（紹介）
- ・ 福島：9月上旬（案）、（「アンテナ」をはることで検討する）
- ・ 会員から話題提供を募集する。新規会員募集と同時に話題提供者も募集する（自薦他薦）。

10) その他

- ・ 「サラバース本」第5版(2017年)の翻訳プロジェクトが提案された。問い合わせ可能。ただし分量が多く大変である。現状で第6版を改訂中かもしれない。また作業時間と負担も検討が必要。可能性のリサーチを進め、その上で判断する。
- ・ 名誉会員（案）が可能である旨、会則（改正予定）に文面を追加する。

以上をもって、議題に関して出席役員から何ら異議なく役員会を閉会した。

以上